

# ようこそ! ギャラリー39 へお越しの皆さまへ

発行人より



短文で人の心を魅了する、地方新聞・朝刊1面コラムを厳選総集した、月刊『コラム歳時記』。一般書店の店頭には並んでいません。

これまで何かと講話や執筆の機会の多い校長先生など教育関係者の方々に親しまれていて、長期購読年数は10年、20年、30年と長く、ご愛読者の最高年齢は、なんと92歳！本誌を手にする方は、人生と共に歩んでおられる方ばかり。

各地方紙のトップコラムニストが語り口調で綴る文面は、とっても親しみが沸いてきます。ある時は『凝縮された生きるための指針に』、またある時は『生活の中にユーモアと風刺に満ち、季節感たっぷりに』、そして、時々刻々と変化する社会の中で、『問題の核心を突く一言を』。

まさに、人生を豊かにするヒントがぎっしり詰まった本なのです。



そんな本を日本で初めて作った、新聞の切り抜き専門企画会社 株式会社二ホン・ミックの創業50周年という節目にあたり、何か記念に残るような楽しい企画をしたい思いで、「何かいいアイデアないかな〜」と、頭をひねっておりました。

正座して読むのが“社説・論説”だとしたら、肩ひじ張らずにあぐらをかいて読むのが“朝刊1面コラム”。「あっそうだ!! グループ会社 ギャラリー39で取扱いしている癒しの色彩を生み出す画家・カラーセラピスト **わだのめぐみさんに表紙絵を描いてもらおう!**」と閃き、すぐに依頼しましたところ、快く引き受けてくださることに♪



しかし、「どうまとめようか・・・」  
またまた頭をひねらせることに・・・。

数分後にピーン!!と閃いたのが、各号に漢字一文字を設定しそれに合わせて文字と絵を描いてもらうことにしよう。なぜなら、わだのめぐみさんは、**絵と文字、両方描くことを持ち合わせた、アーティスト**なのです。

**二つの強み**♪を活かしてもらうため、早速お題を用意しました。

2020年1号から12号までの12ヶ月分、A4サイズを12枚、考案から始まり完成まで約6ヶ月間に渡り、着々と進めていきました。



ちょうどその頃、わだのめぐみさんは関東方面を中心に、各地でのイベントのため大忙しでした。



仮の本誌を手を持つ、わだのめぐみさん  
東京ギフトショーにて



イベントでライブペイント中の  
わだのめぐみさん

**出版は待たなし!!** の世界。

仮にできた本誌を手にも、イベント中の東京まで飛んでいき、進捗を確認したりと、わだのめぐみさんを捕まえてのやり取りが私との間で続きました。

確認事項はお互いにぶつけ合う日々でしたが、私の頑固な意見や思いにも親身になって回答してくださいました。本当にお疲れの中だったと思いますが、**わだのめぐみは“強し”**です。

そんなこんなで長い期間をかけ一緒に作り上げた、**12枚の思い出のある作品**となりました。ユニークな月刊『コラム歳時記』と、2020年限定版のわだのめぐみ☆描き下ろし原画の表紙絵を、一人でも多くの人に心行くまで楽しんでほしいと思います。

そして、**お気に入りを見つけたら、是非、記念として手に入れてください。**  
**貴重な出逢いとチャンスは、そう何度もないですから。**

お買上げいただいた作品は、会期の最終日まで飾っておく予定です。  
(ギャラリー39 マネージャーへお願いしましたら OK! お客様へもお願いするつもりです。)  
最終日まで何度も足を運んでいただき、**癒しと原画ならではの色彩**に触れてほしいです。

最後になりましたが、  
今回の企画を実現可能にするまで長期間に渡り多大なご協力をいただいた、画家・カラーセラピスト わだのめぐみさんに深く感謝します。また、今回の初お披露目に関し理解と協力をいただいた、グループ会社 ギャラリー39 小林誠マネージャー、スタッフ2名に感謝します。そして、今回の企画で、月刊『コラム歳時記』の現読者様に対しまして、まだまだ共に続く人生の中で、少しでも恩返しができると思っています。

日本の新聞★★★新しい魅力、再発見!!

ギャラリー39 グループ会社  
新聞の切り抜き専門企画会社  
株式会社ニホン・ミック  
発行人 北島 聖子



## P.S.

本誌を購読いただいた方には、読者限定部数の別冊『新聞コラム読み比べ 大晦日&元旦版』が、毎年サービスで付いてきます。

『2019年大晦日&2020年元旦版』では、発行人として、コラムを書きました。(P.124)

ご興味・ご関心のおありの方、是非この機会にお気軽にスタートしてみてください。

ちょっと特別な本を手に入れたお楽しみと、思い掛けない“言葉(情報)”と出会えます。